

# テムザックがアメリカ・ラスベガスの CES2022 出展 命を救う「超リアル」な子ども型ヒューマノイド 『Pedia\_Roid』を展示

採血、歯科治療から救命救急対応まで、小児医療のあらゆるトレーニングが可能

株式会社テムザック（本店：京都府京都市、代表取締役社長：川久保 勇次）は、2022年1月5日～8日にアメリカ合衆国ネバダ州ラスベガスで開催される世界最大規模のテクノロジー見本市 CES にて、小児患者型ロボット『Pedia\_Roid』（ペディアロイド）の展示を行います。

『Pedia\_Roid』は、治療を嫌がる子どものジタバタと暴れる動作や、病状の急変をリアルに体感できる小児患者型ロボットです。医療教育の現場で、小児の臨床実習機会が少ないことに着目し、開発されました。喜怒哀楽の感情表現や、顔色・瞳孔・呼吸音の変化も細かく再現し、救命救急を含む小児医療のさまざまな現場でのトレーニングが実践できます。

## < CES 2022 出展概要 >

会期	: 2022年1月5日～8日
場所	: アメリカ合衆国 ネバダ州 ラスベガス
出展エリア	: The Venetian Expo (旧 Sands Expo) Eureka Park J-Startup / JAPAN パビリオン (ブース番号: 62102)



ウェブサイト: [https://www.tmsuk.co.jp/pedia\\_roid/](https://www.tmsuk.co.jp/pedia_roid/)

動画: <https://youtu.be/DBd1X7tVBvo>

Pedia\_Roid 素材ダウンロードはこちら

[https://drive.google.com/drive/folders/1RzRvA2Sgt8TkEpUPK5I790X7FS\\_GPdJO?usp=sharing](https://drive.google.com/drive/folders/1RzRvA2Sgt8TkEpUPK5I790X7FS_GPdJO?usp=sharing)

## ■Pedia\_Roid の主な機能

名称	Pedia_Roid (ペディアロイド)
サイズ	身長 110cm 体重 23Kg の全身モデル (年齢 5~6 歳を想定)
素材	シリコン
自由度	頭、口、舌、瞼、眼球、瞳孔、腕、脚、脈、胸、の計 24 自由度
動作	歯科治療を嫌がる全身の動き 疼痛時を想定した不意な首振り、くしゃみ、咳、嘔吐 治療時における様々な全身の状態変化 (脈、呼吸、顔色)
その他	会話 (発話) 口腔内には歯の切削が可能な模型を装着 手背に静脈注射 (採血) が可能、 心臓マッサージが可能、爪床圧迫テストが可能
操作方法	PC、タブレットより無線操作

## ■CES について

CES は、1967 年から毎年 1 月に米国・ラスベガスで開催される世界最大級のテクノロジー・トレードショーです。前回リアルで開催された CES 2020 には世界約 160 ヶ国から約 18 万人が訪れ、約 4,600 社の出展企業により 20,000 以上の新製品・サービスが登場しました。かつては家電製品主体の展示会でしたが、現在は自動運転などの新たな分野やスタートアップ等も参入し、世界最大のテクノロジーの祭典として位置づけられています。 CES オフィシャルサイト：<https://www.ces.tech/>

## ■テムザック会社概要

人とロボットの共存社会を目指すサービスロボットメーカーです。医療、建築、パーソナルモビリティ、災害レスキューなど重労働や人手が足りない現場で、人に代わって活躍する多様な実用ロボット (ワークロイド) を開発しています。

会社名 : 株式会社テムザック <https://www.tmsuk.co.jp>

代表取締役社長 : 川久保 勇次 (かわくぼ ゆうじ)

本店 : 〒602-8482 京都市上京区浄福寺通上立売上る大黒町 689 番地 1



次世代スマートモビリティ  
「RODEM」



歯科患者シミュレーター  
「Dentaroid」



建築施工ロボット  
「Carry・Shot」



災害レスキュー  
「援竜」

<本件についてのお問い合わせ先>

株式会社テムザック 広報担当 (藤村・上田)

広報直通 : 080-8565-0716 TEL : 075-748-0856 FAX : 075-748-0857

E-mail : [Pedia\\_Roid@tmsuk.co.jp](mailto:Pedia_Roid@tmsuk.co.jp)